都市経営戦略プロット／12.11.30 北川作成

環境変化

- 豊な社会における自己実現の追及発生
- 環境・エネルギー・開発など大きな判断の必要性増大
- 公益実現アクターとしての唯一性の崩壊
- 「住民」クラスタの変化～新たなグループの発生
- 社会的・国際的情報化の進展
- 財政状況の悪化
  団塊後の人手不足

弱み

- 自己実現教育の未成熟
- 政治アクターとしての未成熟
- コンセンサス形成能力の低さ
- パートナー把握・育成ができていない
- 住民統治システムが旧態然のまま
- 情報化の遅れ～民間の足かせ
- 魅力づくりに無頓着だった
- 経営判断の情報不足

ゴール

- 理想生活の提案
  新コミュニティとの共演
- 参加型政策決定と情報提供
- 地域経営アクターの発見とルールづくり
- ＩＴ化 Catch up
  Solution
  Attractiveness
- 経営手法の近代化
  マネージャー育成

投資の重点化・施策の差別化

戦略構築

価値提案戦略

- コミュニティ創生
- 市域プロジェクト

パートナー戦略

- 自治基本条例
- アウトソーシング

近代科学化戦略

- ＩＴ＜ＣＳＡ＞戦略
- 総合マネジメント sys

戦略の細分化・プログラム化